

京交山岳部報

例会・行先	日程・集合	担当者	コース
第2596回★ 飛騨 大日ヶ岳 (1,709m)	3月6日(土) ～7日(日) 6日AM8:00 竹田駅西口集合	井戸 澄夫	6日 竹田駅西口一名神・東 海北陸道一蛭ヶ野IC一 高鷲スノーパークでス キー 民宿泊 7日 大日ヶ岳往復一温泉入 浴して 往路帰洛
備 考 ・ 1日目午後はゲレンデスキー。 ・ 2日目早朝からスノーシューまたはワカンで登ります。 ・ 参加希望者は担当者へ連絡してください。			
第2597回★ 京都一周トレイル 京北コース	3月27日(土)	清水 康裕	
備 考 ・ 費用500円+交通費 ・ 参加希望者は申し込みの必要がありますので、3月10日までに担当者まで連絡してく ださい。			
第2598回★ 虎子山	4月3日(土)	吉田 武	竹田駅西口一関ヶ原 IC一 R365, R21一梅谷越一池田 町一美束一国見スキー駐車… 尾西谷林道…国見峠…虎子山 往復…国見峠 往路帰洛
備 考 ・ 費用:2,000円 ・ 日帰り装備(着替え), 残雪があるかもしれません。 ・ 参加希望者は担当者へ連絡してください。			
今月の集会(総会) 日時 3月17日(水) 18:30～ 場所 鳴滝寮 (雑報参照)		企画運営委員会 日時 3月12日(金) 18:30～ 場所 holly's café (ホリーズ カフェ)	



寒さは少しずつ和らいでいるが、恐怖の花粉の時期が近づいてきた。花粉の飛散の多い時に山に行くと夜中にアレルギー反応が起こり、鼻が詰まって寝られなくなってしまう。良い季節に山に行けず、花粉症でない方がうらやましく思われる。

愛宕山に久しぶりに登ったが、珍しく雪であった。人が多かったので表参道ではなく月輪寺から登った。お寺の方がおっしゃるには、一晩で積もり近年にない積雪とのことであった。登山者の多くは高齢者であり、今やアウトドアの中心となっている。消費低迷の不景気な状況で、お元気で意欲旺盛な高齢者の方々によりやっと消費行動が保たれているのが現状ではないだろうか。収入の増えない現役世代を考えると、先行きは大いに不安な状況と思わざるをえない。

国の来年度予算が審議されているが、日本政府の借金は90年3月末で208兆円であったものが09年3月末で864兆円になり、今年度の国債発行額は162兆円となる見込みで、発行額（借金）の多さは国債の下落を招きかねない不安要因となっている。雇用不安等で社会的に負の循環に陥っていることは明白であるが、直面しておられる方以外はまだまだ人ごとと思いがちである。しかし、国債の価値が下がると、その国債を引き受けている銀行等にも影響が及び、その原資となっている我々の預貯金等の資産減少につながることで悪質インフレとなり、国内景気も悪化するとも言われている。財政健全化を政府主導で真剣に考える時期が来ており、国民にとっても人ごとではなくなってきた。

京都市も厳しい財政状況であり、痛みの伴う財政健全化にいやおうなく取り組まねばならなくなっている。この緊急事態に対して、日本電産の永守氏の言葉である、「[ノ]」の連発からは何も生まれない。「すぐやる」「必ずやる」「出来るまでやる」が必要な時ではないだろうか。

これらの経済的な不安要因はますます外出を控えさせ、特に現役世代の登山者の減少に拍車がかかるのではないかと懸念される。

京交山岳部の現役部員数も退職に伴い減少するのみで、新たな入部は皆無である。今年こそはお一人でも一緒に山にいける方と出会えることを祈念するのみである。

(2010. 2. 21. T H 記)

【第2585回例会】

岳連自然保護観察会 笠置山と布目川

岡田茂久

8月30日に京都駅奈良線ホーム集合、参加者は自然保護委員及び一般参加者を含めて20名。

関西本線の笠置駅を目指したが、笠置駅までは木津と加茂で乗り換え2回、今はJR関西本線とは名ばかり、直通列車も無く水害で長期間止まったこともある。普段は単車の気動車が走っているローカル線であるが、さすが紅葉の季節で超満員。2両連結の気動車でワノマンなので開くドアは一つしかなく危うく乗り越すところだった。



笠置駅から街中を通り、笠置山参道自動車道から右の急坂の旧道に入る。途中休憩を挟み30分程で山頂の笠置寺に着く。笠置寺は真言宗智山派の寺院で山号を「鹿鷲山」開基は天武天皇と言うから古い。本尊は自然の崖壁に彫られた磨崖仏の弥勒菩薩。笠置の名は、天武天皇が鹿狩りにきて又来る時の目印に笠を置いたという故事に由来する。後醍醐天皇が鎌倉幕府打倒を企て挙兵。笠置山に立てこもり幕府の大軍に包囲され陥落した「元弘の役」が歴史書に有名。

杉村自然保護委員から笠置寺の歴史について解説があり 行場巡りの後に広場で昼食。紅葉はすでに盛りを済んでいるが、地面は紅色黄色の落ち葉の絨毯で踏みつけるのが惜しいくらいだ。しかし、気温が低くじっとしていると相当寒い。降りは新道を通り途中で山中自然保護委員のよる地質の解説を受ける。

笠置の街中から笠置大橋のたもとを木津川の河原沿いの道に降りる。このあたりボルダリングの好ゲレンデだ。道には9月の増水で打ち上げられたのか流木の山である。木津川は暴れで、南山城地域の大水害は1953年でもう60年前のことであるが、京都では遠雷が聞こえた程度と言う。この時の新聞報道で初めて「集中豪雨」と言葉が使われ、それ以来「集中豪雨」が気象用語として普遍的に使われるようになったということを知った。

ルートはJR関西本線の線路沿いに続き、関電布目川発電所の前でハイキングコースのためにわざわざ設置されたような警報機付きの踏切を渡り、布目川沿いの道路となる。

しばらくで「布目川甌穴群」の案内看板がある。

布目川溪谷は京都自然200選にも選ばれている花崗岩の美しい溪谷である。甌穴（ポットホール）とは川床の花崗岩や砂岩等の僅かな凹みに上流から運ばれた小石が入り、水流で転がされた小石が数百万年もの長い年月を掛け、岩を削り次第に深く大きくなったものを言う。地元では「九つ壺」と呼んで親しまれている。



本来なら「布目川甌穴群」から上流に辿り、飛鳥路の集落に越えて木津川沿いの東海自然歩道を「銀のハイキングコース」から、JR大河原駅に出るのだが一般参加者のことを考慮し元の道を笠置駅に引き返した。

11月15日（日）晴 【参加者】 方山宗子，岡田茂久，他18名

【第2590回例会】

「乗鞍高原スキー」の集い

OB 吉田 武

1月21日大槻さん宅にAM6:20集合して一路 長野県松本ICへ今回のメンバーは大槻さんと鷲見さんと岡本君の4名で新車のホンダワノボックスカ を走らせる。R158から新島々を抜けて、前川渡、奈川渡まで走り「上高地乗鞍林道」で乗鞍高原スキー場 なごみの湯「白樺」に着いた。しかし京都から雨の中を走ってきたが、ここでも雪にならずに雨が降っている、宿の人に聞いたら最近で

は珍しいと言っておられた。仕方なしに 温泉（白色）に入り、酒を飲んで雨が上がるのを待った。3時過ぎに雨がやんだのでチョットだけ滑りに行った。水の含んだカ！カ！のゲレンデで無理をせず少しだけ滑ったが、リフトもゲレンデも貸し切り状態だった。

1月22日朝から天気が良く、シーア券を買って最高点のリフトまで登り、中間のスクワットを利用して数回滑った。気温が低かったので雪が悪くあまり楽しくなかったので休憩時間を多くした。

1月23日昨夜、15cmほど雪が積もったので 日間で一番快適に滑れたので、満足して帰路に着いた。今年は何時も行っているスキ 場と違い、ネットで検索したので、スキ 場も旅館も温泉も全てが良かった。

【参加者】 鷲見壽末子，大槻雅弘，岡本義弘，吉田 武

【第2592回例会】

京都一周トレイルを歩く（北山西部）

井戸 澄夫

京都一周トレイルも京交山岳部の先輩方の努力もあって 東山から西山まで馬蹄形の形に京都の街を取り囲む快適なハイキングコースとして整備された。今回は叡山電鉄一ノ瀬駅から京見峠まで、北山西部コースの約半分を歩くことにした。厳冬期なので雪の感触を楽しむことが出来るのではないかと期待したが、残念ながら雪のカケラにも会うことができなかった。8 15発の鞍馬行の2両連結の叡山電車で井戸、渡辺、清水が乗りこんだ。岡田氏は集合時間を1時間勘違いしたとのことで氷室で会うことになった。修学院で森本氏が乗ってきて4名になった。天候は晴れ、気温は低いが風も弱く冬のハイキングとしては良いコンディションである。一ノ瀬駅から夜泣峠まではかなり急登である。夜泣峠は惟喬親王が母と貴船に行く途中に夜になってしまって泣き出したが、峠の地蔵に祈ったら泣き止んだという伝承がある峠である。惟喬親王は文徳天皇の第一皇子であったが、藤原氏の血筋ではないため皇位を弟（清和天皇）に取られた悲劇の皇子である。出家して山から山へと遍歴したといわれ、木地師の祖として尊崇を集めている。北山を代表する山の棧敷ヶ岳は、惟喬親王が山頂に棧敷を作り京の街を眺めたことにその名の由来がある。夜泣峠から緩やかに下り 雲ヶ畑街道に出る。鴨の上流に沿って車道を歩くと山幸橋に出て 市原からの道と合流する。山幸橋から再び山道（林道）に入り氷室へと向う。ここでとんでもないミスをしてしまった。標識も整備されているし、道に迷う心配もないということで、交通局内外のゴシップ話に盛り上がっていたところ、知らぬ間に元の雲ヶ畑街道に下りてきてしまっていたのである。前方に見えた町並みを氷室の集落と勘違いして、えらく早く着いたなあなどと話しながら行ってみると 柎野の住宅地であった。あわてて元きた道に戻ってみると、案内標識をひとつ見落としていたことが分かった。標識を見落としても、地図で方向確認しておればすぐに気が付く場所である。30分以上のロスである。岡田氏が氷室で待っているだろうということで、山道をハイペースで登った。夜泣峠への登りより長い登りである。氷室町の手前の小峠まで上りきったところで、岡田氏からの携帯が鳴った。山幸橋の発電所の前にいるとのことであった。既に通り過ぎて1時間以上経っている。岡田氏も氷室まで追いかけるのは止めるとのことであった。氷室の集落に入って風が冷たいので 作業小屋の横の日当たりの良い場所で昼食とした。氷室町は標高400m程度で 昔は冬に張った氷を氷室に保管しておき、夏場に都の皇族や貴族の元に運んだのである。京都市の史跡になっている氷室神社には、氷を保管した氷室の跡が残っている。ここから京見

坂を下って御所まで 荷車を引いて半日はかかったであろう。往時の人々の苦労が偲ばれる。氷室から先は立派な道路である。途中、道から少し外れて城山の三角点（3等 479.8）に寄った。北山トレイルは京見峠から高雄へとつながっているが、今日は京見坂から鷹ヶ峰に下りることにした。峠の茶屋のあたりは植木の樹木が茂っていて眺望は悪いが、京見坂を少し下ると京都の街がよく見渡せる。丹波の山奥から都へと旅して来た人々は都の町なみを見てほっと 息ついたことであろう。鷹ヶ峰の源光庵の前に市バスの北1系統が丁度来たのでそれに乗って北大路バスタ ミナルに出た。バスの中で岡田氏からの携帯電話が鳴り 今 西賀茂の船山にいるとのことであった。岡田氏にとっては北山トレイル委員長として何度も歩いているコースよりもそちらのほうがよかったのかもしれない。

【参加者】 渡辺智生, 森本清一 清水康裕, 井戸澄夫 (以上トレイルコース)
岡田茂久 (別コース)

【コースタイム】 2010年1月30日 (土)

8:00 叡電出町柳駅 (叡山電鉄) 8:38 ノ瀬駅 9:20 夜泣峠・10:30 山幸橋・
12:00 氷室 (昼食) ・氷室神社 12:55 城山 13:15 京見峠・14:15 鷹ヶ峰
14:50 北大路バスタ ミナル (解散)

【第2593回例会】

柚子ちーずケーキ「麿のお気に入り」発売記念 愛宕山

清水 康裕

堀田氏の他に誘っていた2人が仕事と用事で参加できなかったもので、計画していた柚子風呂は予約しなかった。

清滝バス停で待ち合わせ、久しぶりに月輪寺経由で愛宕神社に登ろうということになった。林道から分けれると雪がだんだん多く現れた。月輪寺の方によると 昨日雪が沢山降って積もったとおっしゃった。堀田氏が以前来たときにコロコロしたワンちゃんがいたことを覚えていて、月輪寺の女性の方にそのワンちゃんのことを尋ねた。ワンちゃんは平成12年に死んで 今はお母さんの散歩用に小型犬のチワワを飼っているという。月輪寺から愛宕神社の間でかなり前に来たとき急坂でアイスバノになっている所があったと記憶していたが、そんな所は無かった。雪の積もり方によって異なるのだろう。途中で出会ったボーイスカウトらしい子供らや団体登山客たちは、大杉谷の方へ下りていった。

愛宕神社に着くと賽銭を入れて祈願し 古いお札を返納して、新しいお札を買った。温度計を見ると 5℃であった。神社の休憩所で水を奉納すると コヒ をいただくことができた。広沢誠吉さんのキリマンジャロの石を囲って少し昼食をとった。デザートとして昨晚購入した柚子ちーずケーキを2人で食べ、「麿のお気に入り」発売記念の趣旨をかるうじて演出した。お茶を飲んだあとの洗いの水の入った甕が休憩所内にあるにもかかわらず 蓋を開けて中を覗くと中の水が凍っていた。休憩所内はアイゼンをはずさなければいけないのに 履いたまま入ってくる人が2~3人いてマナーがなっていない。5~10cmの雪があまり踏みかためられずに積もっているのでもそんなに滑らない。アイゼンは必要ないのに多くの人が履いている。

水尾分かれで水尾に下ろうかと思案したが、急坂を下るときに雪で滑り易くなっていると難儀だなあと、柚子風呂も予約してないので、清滝へ下ることにした。そうすると堀田氏が購入したばかりの6本歯のアイゼンを試してみたいというので、水尾分かれの休憩所で履きはじめた。最終締め金

具の反対がワイヤ なので簡単に履けるものと思ったが、かかところがフィットせず四苦八苦して履いていた。

清滝金鈴橋近くで堀田氏が温存していた350ccの缶ビールを1本ずつ手に持って乾杯した。そのあとバスに乗り 職場である醍醐保線区の先輩に紹介してもらったJR 嵯峨嵐山駅北側の居酒屋へ寄ったが、予約でいっぱい席が無かった。しかたがないので京都駅まで出て打ち上げした。

【参加者】堀田 剛, 清水康裕

【コ スタイム】2月6日(土) 雪

9 45 京都バス清滝バス停 11 40 月輪寺 11 50・13 05 愛宕神社 昼食
13 50・14 10 水尾分かれ 14 30・16 25 清滝バス停

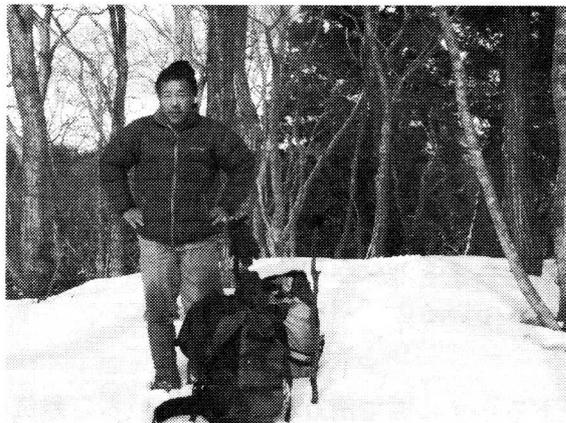
【第2594回例会】

百里ヶ岳を「東山」に変更

OB 吉田 武

自宅まで岡本君に迎えに来てもらって8:00に出発 天気予報では雨 山に入ったら雪だろうと思ってR367を梅ノ木まで行き、左折 合で右折して針畑 沿いを北上したが雪が降ってきた。生杉と小入谷の分岐まで行き小入谷の方へ少し入ったら除雪がしていなくて吹雪状態になったので百里ヶ岳は諦めて、マキノ町の東山に行くことにした。朽木の十割蕎麦を昼ごはんとして海津大崎の手前の別荘の廃屋(一軒だけ音楽が鳴っていた。)の上部まで行き駐車した。この辺は曇天で何とか登れそうで、身支度をして出発、地図を見たら標高差550mの直登で疎林のために登って行けそうだったので取り付いたが、足元がぬかるみでよく滑り悪戦苦闘した。途中からは残雪混じりの軟弱地盤のために相当苦労して急斜面を登り緩斜面になったら残雪が1m程ありまたまた悪戦苦闘して頂上に着いた。標識は雪の下で直径20cm 位の木に三角点と東山とが彫られていた。登りは2時間かかったが、下りは尻制動をしながら40分程で下った。軽く登れると思ったが、手強かった。

【参加者】 岡本義弘, 吉田 武



例会報告

例会No.	目的地	月日	天候	担当者	参加者	記事
2585	岳連 自然保護観察会 笠置山と布目	12月19日 ～20日	晴	方山 宗子 岡田 茂久	他18名	(別稿詳報)
2590	「乗鞍高原スキ」 の集い	1月21日 ～24日	雨	吉田 武	大槻 雅弘 岡本 義弘 鷺見壽末子	(別稿詳報)
2592	京都一周 トレイルを歩く (北山西部)	1月30日	晴 時々 小雪	吉田 武	清水 康裕 鷺見壽末子 渡辺 智生	(別稿詳報)
2593	柚子ち ずヶ キ 磨のお気に入り」 発売記念 愛宕山	2月6日	雪	清水 康裕	堀田 剛	(別稿詳報)
2594	東山 (百里ヶ岳を変更)	2月13日		吉田 武	岡本 義弘	(別稿詳報)

雑 報

△△△ 2月の集会

日 時 2月9日(火) 18:30～
場 所 holly's cafe (ホリズカフェ 烏丸四条西入ル)
出席者 井戸 坂井, 二橋, 森本, 吉田 渡辺, 和田, 清水 以上8名
内 容 例会結果, 例会予告 岳連関係報告ほか

△△△ 1月の企画運営委員会

日 時 1月19日(火) 18:30～
場 所 holly's cafe (ホリズカフェ 烏丸四条西入ル)
出席者 井戸 大倉 堀田 清水
内 容 例会予告 岳連関係報告 ほか

△△△ 他山岳会の会報(受贈分)

2月号 北山, 京都山岳, 趣味の登山, 青嶺, 木雞, わっぱ
1・2月号 山友

△△△ 平成21年度 集会兼総会のお知らせ

日 時 3月17日(水) 18:30～
 場 所 鳴滝寮
 会 費 1,000円(当日徴収)
 担 当 清水 康裕
 堀田 剛
 備 考 参加希望者は3月10日(水)までに必ず担当者まで連絡をお願いします。

△△△ 京都一周トレイル「京北コース」の開設と開設記念イベントの実施について
 (別紙 広報資料)を参照してください。

△△△ 平成22年度日山協山岳共済会山岳遭難・捜索保険のご案内

保険料は下記のとおりです。申し込み希望者は3月17日(水)総会までに井戸まで連絡ください。
 連絡先 井戸携帯電話

記

日山協山岳共済会の会員の方は、個人でも山岳団体を通してでも山岳登山コース・軽登山コースのどの加入タイプでも加入できます。保険料とは別に、共済会年会費1,000円が必要です。

〈山岳登山コース〉								
保 険 金 額	契 約 基 本 タ イ プ							
タイプ名	1 S	S	1 B	B	1 C	C	1 E	E
死亡・後遺障害	100万円	100万円	159万円	159万円	235万円	235万円	500万円	500万円
手術保険金	手術の種類に応じ入院保険金日額の10倍, 20倍, 40倍の額をお支払いします。							
遭難捜索費用	100万円	100万円	150万円	150万円	200万円	200万円	500万円	500万円
入院保険金日額	1,000円		1,000円		1,500円		2,500円	
通院保険金日額	600円		600円		900円		1,500円	
賠償責任	1億円	1億円	1億円	1億円	1億円	1億円	1億円	1億円
保 険 料	5,850円	3,560円	7,490円	5,200円	10,440円	7,000円	21,680円	15,950円

遭難捜索費用はピッケル アイゼン ハノマ 等の登山用具を使用し、いわゆる特殊な技術と経験を要する日本国内での山岳登山行程中の遭難事故に対応しています。「山岳登山」にはロッククライミング フリークライミングを含みます。

〈軽登山コ ス〉		
保 険 金 額	契 約 基 本 タ イ プ	
タイプ名	I	II
死亡・後遺障害	176万円	276万円
手術保険金	手術の種類に応じ入院保険金日額の10倍 20倍 40倍の額をお支払いします。	
遭難捜索費用	300万円	300万円
賠償責任	1億円	1億円
入院保険金日額	2,000円	4,000円
通院保険金日額		1,700円
保 険 料	2,000円	5,000円

ご注意ください点

- ※ ピッケルやアイゼン ザイル等を使用しないで登れる軽登山行為をいいます。
- ※ 人口壁によるスポ ックライミング, ボルダリングは対象となります。また救援者費用は山岳登はん以外の初心者でも可能な普通の登山（「軽アイゼン」（夏山登山で雪渓を越えるための簡単なアイゼン）を装着するようなケ ス）でも対応します。

平成22年1月25日

（別紙 広報資料）

産 業 観 光 局
 〔 観光部観光企画課 〕
 電話 075-222-4130

京都一周トレイル「京北コース」の開設と 開設記念イベントの実施について

京都市では、京都府山岳連盟、鉄道事業者 京都市観光協会 林野庁京都大阪森林管理事務所と「京都一周トレイル会」を組織し 平成5年から 自然や歴史、文化に触れながら京都の 山を散策できる京都一周トレイル 「東山」, 「北山東部」, 「北山西部」, 「西山」の4コ スを順次開設し、多くの観光客や市民の皆様に親しまれています。

平成17年4月の京北地域の合併に伴い 新たに「京北コ ス」の開設を「京都市・京北町合併建設計画」に掲げ コ スの選定や整備などを進めてきました。

この度、下記のとおり 「京北コ ス」を開設しますとともに 記念イベントを実施しますので、お知らせします。

記

1 京北コースの開設について

- 1 開設日 平成22年3月27日(土)
- (2) コース概要 京北地域の中心部・周山を中心に京北各所をつなぐ京北地域で独立した周回コース。
細野～滝又の滝～余野～茶吞峠～山国～常照皇寺～井戸峠～
第二小学校～矢谷～熊田～黒尾山～魚ヶ淵～細野、
山国～黒田、鳴の堂～天童山 (総延長 41.6km)
京北ならではの豊かな森林や清流、広がる田園風景とともに、滝又の滝、常照皇寺、魚ヶ淵の吊橋など多くの名勝や京北地域を一望する絶景が楽しめます。
(詳細は別紙地図参照) 所要 3～4日間程度
京北までの公共交通機関 JRバス 京都駅から周山
約80分 1150円
- (3) 地図の販売 平成22年3月27日(土)から 京都市役所、京都市観光案内所(京都駅ビル2階)など市内31箇所販売を開始します。500円(税込み)

2 開設記念式典の開催について

- 1 日時 平成22年3月27日(土) 8時30分
- (2) 場所 細野小学校跡(JRバス「細野」すぐ)体育館
- (3) 内容 8時30分
門川市長による道標の設置セレモニー
9時
式典
門川 大作市長 あいさつ
コース開設経過報告
京都一周トレイル会 栗飯原 一成会長 あいさつ
京北自治振興会 久保敏隆会長 あいさつ
来賓紹介
感謝状贈呈

3 開設記念イベントの開催について

- (1) 日時 平成22年3月27日(土) 9時30分 小雨決行
- (2) 行程 ティープレットの後スタート
細野 (徒歩約3.5km・3時間程度) 余野 (送迎バス10分) 京北出張所
(地元の方による京北なべやぜんざいのおもてなし)
- (3) 集合場所 細野小学校跡(JRバス「細野」すぐ)
- (4) 交通手段 往路 京都駅など発の無料送迎バス
復路 京北出張所発、細野経由の京都駅行き無料送迎バス
※ 自家用車で来られる方用に駐車場を用意します。
- (5) 参加要件 健脚コースにつき 体力に自信のある方

6 参加費用 1人(小学生以上)500円(保険料・記念品・地図)

当日受領

(7) 募集期間 平成22年2月5日(金)～3月12日(金) 必着

(8) 応募方法 催し名, 送迎バス希望の有無, 参加希望者全員の住所・氏名・年齢・性別・電話番号を明記のうえ, 郵送, FAX Eメールで申込み

(9) 申込み先 住所 〒604-8571(住所不要)

京都市産業観光局観光部観光企画課

FAX 075-213-2021

Eメール kankokikaku@city.kyoto.jp

(京都一周トレイル会の概要)

歩いて楽しい観光の推進, 利用者の健康の維持増進を目的として, 京都の山々をめぐる散策コースの維持補修, 案内地図の作成及び販売を行っています。平成21年9月, 京北自治振興会及び京北までの唯一の公共交通機関である西日本ジェイアールバス株式会社が加盟。(京北コースの整備は, 京北自治振興会内の「京北一周トレイル部会」が主に担当)

